

校長のたわいもない独り言：再び

# つぶやきⅡ

令和3年6月8日(火)第21号  
発行人

今日骨へブロック注射を打つ。こわいよお～の川崎先生。痛いかな？

## ♥ネタ探しと言われようが何と言われようが校内をブラブラするし♥

・3年教室前に掲示してある国語の授業での連詩「うつくしいもの」。「いつかしら聴いたピアノの音色」おおーっ。「今がんばっているみんながうつくしい」「形のない答えを探すのはうつくしい」これもなんかいい感じ。「中田英寿のすべて」うーん、ま、まあ、いいか。「南湖先生の上腕二頭筋」って何よ。「テカテカな腹筋と背筋うつくしいとおもう」って、そっち系か(ー)

・二階渡り廊下に展示してある1年生が美術授業で描いたキャラクター。みんななかなかオモロー(なつかしいな、世界のナベアツのこの言葉)。その中でも、惹かれたっていうか、ワァ～ってなったキャラクターは「ハムズシ」。だいたいハムスターを寿司にするってこと自体キヤナーな訳で、その上に「パールドワーフハムスター(白色)はシャリ」で、「ゴールデンハムスター(オレンジ色)をサーモン」に見立てたという。なんとこのマニアックさ。このハムズシを食べるのか～。いやその前に食べものなのか？想像するだけでうわあああああああ・・・ってなる(≥◇≤)

・彫塑室に置いてある2年生の紙粘土による美術作品「食品」。これもまたオモロー。マカロンとかポンデリングとかたこ焼きとか、なかなかうまそう。でも川崎的には「塩にぎりとうめぼしにぎりのおにぎり2個セット」がツボにはまる。あ、いや、メロンパンもチーズケーキもちろんいいんだよ。好きだよ。食べたいよ。でも塩にぎりなんだなあ。なんか、ごめんね。

・音楽室ではハレルヤの練習中。芦澤tの声ってさすがとした言いようがない。廊下の端にいてもメチャクチャ響いてくる。マスクをしての練習は大変だけど、女子の響きは良かったよ～。教室後ろでしばらく見ていたけど、気が付いて会釈してくれた女子たちアザーっす。いつ何時授業を見られても全く抵抗ないね。この自然さがまたいい。

・で、音楽の授業で練習しているからなのだろう。朝の玄関で合唱していた3年生女子数人。清らかな歌声は朝からさわやか～。これまた自然な感じがすごくいい。

## ◆雑感&雑感&雑感◆

・ある日の夕方、3年生女子お母さんと吉原教頭と校長室で座談会。っていうか世間話。難しいことは抜きにしていろいろ語るって大切なことなのです。んで、とっても大切なこと言いますよ。めちゃ大切です。いいですか。言いますよ。そのお母さんいわく“校長先生ってお若いですね”。えっへん(´^`)>。そうなのです。川崎は若いのです。誰もそう思っていなくてもいいのです。お世辞でいいのです。その一言が川崎の人生を明るくするのです。こうして気持ちのいい一日が終わるのです。これでいいのだ～♪

※PS サポート教室にいた2年生女子に、「おじいちゃんは70歳から」と言われたので、「60歳はギリお兄さんだよね～」と言ったら大笑いされた。そこは「はい、そうですね」って返すところでしょ。ったく、わかってないなあ～、もう(笑)